

響き

つながる庄原 笑顔の未来
いかそう 人を 歴史を 資源を

1/13
(日)

新成人を祝う会

主催：庄原・出東コミュニティセンター

これからいろんなことに挑戦していく若者たちに地域としての応援の気持ちと、ここはみんなの故郷、いつでも温かく迎えますというメッセージを伝えたいとの思いから、昨年度より庄原・出東コミセンの企画で始めた「新成人を祝う会」。今年度は53名の新成人が庄原コミセンに集まってくれました。

この会に出席された新成人の皆さんは活気にあふれ、頼もしく感じました。新成人の皆さん、これから色々な事を経験される中で、何かあった時は故郷であるここ庄原・出東を思い出し、癒され、元気を取り戻してほしいです。さらに成長する姿を地元の人たちすべて見守り続けます。

“はばたけ 新成人

地域は君たちの応援団”

ぜひ、いろんなことにチャレンジして行って欲しいです。 成人 おめでとうございます!!



新成人の感想

- ・ 私たちのために楽しい企画をしてくださり、ありがとうございました。地域の方々の温かなお気持ちとお心遣いのおかげで、新成人一同とても充実した時間を過ごすことができました。
- ・ 普段忘れてしまいがちな、自分たちが周りの方々を支えているということを実感しました。これからは、自分たちが支える側の立場になれるよう頑張りたいと思います。
- ・ 同級生はもちろん、お世話になった先生方や地域の方々に数年ぶりに再会できる大変貴重な機会となりました。出雲市の成人式とは異なり、人の縁を身近に感じる事の出来る会を企画してくださり感謝しています。

退任のご挨拶

この度、3月31日をもちまして、センター長を辞することと致しました。

平成24年4月に庄原公民館館長に就任し、翌年には庄原コミュニティセンターのセンター長として就任、合せて7年間、地域の皆様のご支援を賜り職責を全うできましたことに、心より感謝申し上げます。

これからは一地区民として、地域の活動に関わっていきたくと思っていますので、今後とも変わらぬご指導を頂きますとともに皆様のますますのご健勝とご多幸を念じまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

庄原コミュニティセンター センター長 福島 勲

この度、3月31日をもちまして庄原コミュニティセンターマネジャーを退任することになりました。

この10年間、庄原地区の皆様の温かいお声掛けやお心遣いをいただき、楽しく仕事に専念することができましたことに、心より厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからは一住民として大好きな庄原のまちづくりに貢献できればと思っています。今後とも変わらぬご指導を頂きますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

庄原コミュニティセンター マネジャー 郷原美由紀

2/11
(月)

第17回三世代交流カローリング大会&健康まつり

主催 荘原地区青少年育成協議会・荘原コミュニティセンター
共催 荘原小学校 PTA・荘原地区健康づくりの会・荘原地区社会福祉協議会
後援 荘原カローリング教室

昨年は大雪で中止となりました恒例の「三世代交流カローリング大会&健康まつり」を斐川第1体育館で開催しました。40チームエントリーで約150人の参加者で賑わいました。カローリングは小さな子どもから高齢者までまさに三世代交流で、楽しく一緒にできるスポーツです。みんなで意気を合わせ「こっちこっちい〜」「あ〜っ、そっちじゃないよ!」「大丈夫!大丈夫!」と声をかけあって楽しそうにプレーしていました。また当日は、軽スポーツ体験、ボスチュアウォーキングのコーナーもあり、こちらも多くの参加者が賑やかに楽しく体験しました。

カローリング



軽スポーツコーナー



2回目の出場だったけど1回目の時よりうまく出来たので良かったです。(みく)

毎年出ているけど初めての優勝だったのうれしかったです。(あかり)

はじめてだったけど1回目の得点は2回目の得点よりたくさん入りました。(あゆみ)

優勝おめでとう



5年女子チーム



ニューリパーB

荘原小学校の子どもたちと交流ができて楽しくプレーできました。ありがとうございました。

2/16
(土)

荘原地区人権・同和教育講演会

荘原地区人権・同和教育推進協議会

自治会長の皆様方を対象に荘原地区人権・同和教育講演会を開催しました。先般皆様方のご協力のもと実施された意識調査アンケートの集計結果の概要を報告しました。(この結果報告は2月に全戸配布済です)

関心のある人権問題は、「障がいのある人に関する問題」「インターネットによる人権侵害」「女性・子ども・高齢者に関する問題」等が高い結果となっています。今後どのような取り組みを望むかについては地域のコミセンなどでの研修が求められています。

また、同和教育の残っている原因や背景について、家族・親戚地域から伝えられる偏見の数値が高いこと、解決のためには「差別をなくして人権を大切にする教育や啓発」を求められる声も多いことから、31年度からの指定事業における研修会・講演会等において正しい知識と理解を深め、人権感覚を磨き、人権意識の向上を図っていく必要があるかと思っています。

つづきまして、「親愛なるあなたへ」のDVDを観て出雲市の同和教育啓発指導員の杵築 伸氏の講演がありました。内容につきましては今後さまざまな研修会、講演会等で観ていただく機会があると思いますので省略させていただきます。参加された自治会長さんから沢山の感想をいただきました。時間の関係上、意見交換はできませんでしたが、31年度から指定事業における研修会、講演会(自治会、各団体、サークル等々)の際には活発な議論があるかと思っています。いよいよこれから出雲市人権・同和教育指定事業がスタートしますので今後ますます地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



参加された方の感想

- *「沢山の人権問題や意識が盛り込まれた内容だったために色々考えさせられた。」
- *「自分に欠けているものに気づくことができた。心当たりのあることが沢山あった。」
- *「身近で誰にも起こり得ることばかり。関心を持つこと、気付くことが大切。」
- *「講演会で教えられたことを、これからの生活の中で行動に移していきたい。」
- *「多様化する生き方、考え方に対応する所づくりが必要だと感じた。」

1/29(火)

東部保育園
荏原幼稚園

2/8(金)

荏原保育園

味噌作り

自主企画事業

こども倶楽部



3園の子もたちと一緒に作った大豆を使って味噌作りを行いました。最初に食事担当の先生から味噌の作り方について説明を聞いたあとで、作業を開始しました。塩と米麹をまぜる作業では、部員の「ほら、まだ大きなかたまりがあるよ！がんばってまぜてね」の声掛けに一生懸命にまぜる子どもたちの姿がいきいきしていました。みそくり機で大豆をつぶす作業では、つぶされて出てきた大豆の姿に「うわあー、ラーメンみたい！」と興奮ぎみの子どもたち。

最後に塩麹と大豆をまぜて味噌玉を作り、味噌樽にポンポン投げ込む作業も大いに盛り上がりました。無添加の美味しい味噌ができるのが楽しみです。



＜子どもたちの感想＞

- ・みそくりきでレバーをまぜることがおもしろかった
- ・米こうじと塩をまぜるところがおもしろかった
- ・みそ玉をためるところがおもしろかった
- ・みそくりきから大豆がういーんと弾くように出てくるのがたのしかった

1/25

(金)

おいでませの会 新年会

1月の「おいでませの会」では3班合同の新年会を「出雲空港ホテル」にて開催しました。アトラクションに「音楽で笑顔を届けます」をモットーに幅広く音楽活動をされている「えくぼ」のみなさんに来ていただき演奏を聴いたり、一緒に歌ったりと参加者のみなさんと楽しみました。会の後「また来年もこの新年会に参加できるように元気に過ごしたい」と話しておられました。この「おいでませの会」をみなさんに楽しみにしてもらえてとても嬉しく思います。より一層楽しんでいただける企画をしていきたいと思っています。

おいでませの会 新年会



2/8

(金)

役員研修

会長 田中文字子

他の地域の女性部の活動を知り、「やまももの会」の今後の活動に活かすことを目的として、高松コミセンへ研修に行きました。



「高松コミセン」は、昨年度に移転新築された出雲市内でいちばん新しいコミセンの施設であり、館内はバリアフリーで、障がい者の方や高齢者の方も誰でも利用しやすい素晴らしい施設でした。研修で聞いた話で印象的だったのは、新たな事業をすることで、住民同士の交流が深まり、地域への愛着と関心がより高まったというお話でした。

「やまももの会」が、地域の拠点となるコミセンの一団体として人と人をつなぐ大きな役割を果たせるようにこれからも活動を続けていきたいと感じました。



2/24

(日)

ミニ研修&古布裁断に参加して 環境福祉部 須田治子

柔道整復師で日本陸連A級トレーナーの児玉苑子さんから、起きたときに布団の中でできるストレッチのお話、トイレに行くときなどに転倒防止のために蟹歩きすると良いというお話、何より良いのは、ラジオ体操を全力で行うこと…など、とても興味深い話を実践を交えながら聞きました。

そして、古布裁断では、「ここに縫い目があると痛がられるかね〜」など、会員同士で話をしながら楽しく作業を行いました。

古布やタオルの寄贈は、町内の介護施設で毎年喜ばれているとのことなので、来年も参加したいと思いました。



毎月
第2金曜日
(4、8、10月を除く)

なかよしおはなし会 庄原地区青少年育成協議会



地域の子どもたちが絵本の読み聞かせや紙芝居をと
おして心豊かに成長してくれることを願って、毎月一回ボラ
ンティアによる「おはなし会」を行いました。ふだんは、い
けずな子どもたちも読み聞かせが始まると集中して聞い
ています(ときどきボランティアに叱られながら…)。

2か月に1回の割合で行っている工作や室内ゲームな
ども子どもたちには好評で笑い声の絶えない会となっ
ています。

3/2
(土)

こどもクッキング



放課後こども教室

6月から毎月第1土曜日、JAしまね「ふぁみーゆ」を会場に1
年生から6年生の42名で始めました。低学年、中学年、高学年
が一緒になって四季折々のメニューに挑戦しています。8月
には「プロに学ぶ」と題して坂本昭彦シェフにプロの手ほどきも
していただきました。今年度最後となった3月のメニューは
ハンバーガー、コーンスープ、三色スノーボールクッキーでした。お店に見劣
りしないおいしいハンバーガーができました。この体験を通して料理を作る
ことの楽しさやみんなで協力すること、手順良く料理をして会食をし、後片
付けをすることの楽しさを感じ、お家で食事を作ってくれる人への感謝の
気持ちが芽生えたと思います。



子どもたちの感想

あんまり来なかったけど、おいしく
食べられてよかったです。はじめで
たんとしたときは「だいじょうぶ
かなあ」としんぱいしたけれどでき
てよかったです。

1年生 小林うた

私は初めてこどもクッキングに参加した
けれど、みんなで楽しくクッキーを作った
り、とても楽しく活動できました。あんまり
話したことがなかった人とも仲良くなれ
てとてもうれしかったです。

6年生 伊藤歩海



お礼

故 錦織恭一画伯の絵画を庄原地区自治協
会に寄贈していただきました。

庄原コミセンの集會室に展示しています。

地域の皆様にご覧いただきたいと思ひます。



ご寄付御礼

香典返し 金一封

須田澄枝様(グリーンサン島会)

小村 徹様(馬役自治会)

飯塚 満様(大倉自治会)

福島圭吾様(中央東自治会)

皆様からお寄せいただきましたお礼は、
庄原地区社会福祉事業に活用させていただきます。
ありがとうございます。